



第1号様式（第6条関係）

伊勢原市協働事業提案書

令和2年（2020）年7月5日

伊勢原市長 殿

住 所 [REDACTED]  
団体名 いせはら観光ガイド養成講座  
実行委員会  
代表者氏名 実行委員長 三上 利栄 [REDACTED]

伊勢原市市民協働事業提案制度実施要綱第6条の規定により、次のとおり提案します。

提案区分	<input checked="" type="checkbox"/> 市民提案型協働事業 <input type="checkbox"/> 行政提案型協働事業
協働事業名	第10期いせはら観光ガイド養成講座
添付資料	(1) 団体概要（第2号様式）～別紙 (2) 協働事業実施計画書（第3号様式）～別紙 (3) 協働事業収支予算書（第4号様式）～別紙 (4) 規則、定款、規約、会則その他これに準ずるもの写し～別紙 (5) 会員、構成員の名簿の写し～別紙 (6) 前年度の活動報告書及び収支決算書の写し～別紙

第2号様式（第6条関係）

団体概要

令和2年（2020年）6月25日現在

団体名	いせはら観光ガイド養成講座実行委員会	
所在地	[REDACTED]	
代表者	実行委員長 三上利栄	
設立年月	平成23年（2011年）7月	
会員状況	会員33人（全員伊勢原市民）	
業務内容	<p>① 実施する講座は2講座。観光一般ガイド講座と観光外国語ガイド講座。</p> <p>② 伊勢原は歴史と史跡を持つ、とくに日本遺産の大山、文化財の宝庫日向薬師、文武両道の鑑太田道灌の史跡などをガイドできる人材の育成を図り、健康と長寿時代の生きがい探しなど探求する。</p>	
主な公益活動の実績	<p>① 結成当初より市民音楽祭、市展、道灌祭り、大山サミット、日向薬師案内、ヒガンバナ案内、公民館祭り、サポセン祭りなどに参加、</p> <p>② 大山インフォメーションセンター外人案内の補助。</p> <p>③ 地域振興では、大山豆腐まつり、まが玉祭、大山薪能などに参加。</p> <p>④ 観光ガイド養成講座の実施、いせはら市民大学楽しい講座の協力など。</p>	
連絡担当者	氏名	三上利栄
	所属	いせはら観光ガイド養成講座実行委員会
	電話	[REDACTED]
	FAX	[REDACTED]
	Eメール	無し

第3号様式 (第6条関係)

協働事業実施計画書

令和2年(2020年)6月25日

協働事業名	第10期いせはら観光ガイド養成講座
事業の目的	伊勢原の恵まれた自然、歴史、史跡などを観光ガイド&サポーターと(一般観光と外国語講座)として従事できる人材育成講座の実施。
事業の内容	①今年度の計画内容は別紙計画書によります。②重点的に大山、日向薬師、三之宮神社、太田道灌コースを4つの重点コースとします。③生涯学習の見地で講座運営、④現地での実際講座とします。④外人相手の大山インフォメーションセンターも実際体験に参加など。
スケジュール	令和2年9月5日より令和3年3月までの期間
協働の効果	観光立国・地方創生で観光振興は重点課題です。伊勢原の持つ観光資源をいかに活かしていくためには行政と市民との協働の力の発揮が重要です。この見地から人材を養成することは市民参加、高齢化時代からくる要請であり極めて大きい協働の効果が期待できること確実です。
役割分担	「市民活動団体の役割」 ①実施計画書の作成、②講座運営と実行責任、③受講生の募集、④修了書の発行、⑤予算の作製と執行等講座の成功のための一切の業務。
	「市の役割」 ①講座の成功のための助言と協議、②講師と会場の確保、③講師の紹介、④講座資料などの助言、⑤講師料などの助成金の援助交付など。

2020年第10期いせはら観光ガイド養成講座計画予定表(案) 20年6月30日

「一般観光ガイド養成講座」

NO	講座名	日時・場所など	内 容	講 師	備考
1	開講式	9月5日(土)13時 中央公民館	開講式、記念講演・伊勢原の景観	市都市政策課 長飯田講師	合同 講座
2	基本講座	9月12日(土)13時 伊勢原駅北口、	比々多の歴史、神社歴史、古墳群見学、参集殿で講座	宮司永井武義	
3	基本講座	9月26日(土)10時 中公民館3FA	講演太田道灌	講師尾崎孝	合同 講座
4	基本講座	10月10日(土)9時 伊勢原駅北口	大山門前町・ウオーク、大山公民館で講義、昼食。	観ボラ鳥海	
5	基本講座	10月24日(土)13時 伊勢原北口	三ノ宮保国寺住職の講座、のち万松寺を訪ねる。	保国寺住職	
6	基本講座	11月7日(土)9時 伊勢原駅北口	浄発願寺の歴史、住職講話、のち大友皇子墓、石雲寺、日向薬師見学	塚越住職	
7	基本講座	11月28日(土)9時 伊勢原駅北口	大山紅葉、女坂登り、大山寺、下社まで。	観ボラ葛本	
8	基本講座	12月5日(土)15時 シテイプラザ	開村400年、講座後、本町ウオーク	観ボラ上野	
9	補講	12月9日(水)15時 シテイプラザ	忘年会		
10	基本講座	12月19日(土)9時 伊勢原駅北口	国泰寺関連、蔵福寺、普済寺、高部屋神社、耕雲寺見学し国泰寺を学ぶ	観ボラ森内	
11	補講	1月8日(金)9時 伊勢原駅北口	初薬師、企画ガイド行事に補講として		合同 講座
12	補講	1月16日(土)9時 中央公民館1F展示室	第18回いきいきシニア祭り	内容はおって	合同 講座
13	基本講座	1月23日(土)9時 伊勢原駅北口	高部屋神社の歴史、講座後下糟屋巡り、下糟屋公会堂	神社総代表 服部氏	
14	修了式	2月20日(土)13時 中央公民館	修了式、講演、伊勢原の歴史	伊勢原市史編 集委員川島敏 郎講師	合同 講座

\*合同講座とは一般観光ガイド講座、外国語講座合同実施。

2020年第10期いせはら観光ガイド・「外国語講座」実施計画予定表（案）

「外国語ガイド講座」

2020年6月30日

	講座名	日時、集合場所など	内 容	講 師	備考
1	開講式	9月5日（土）13時 中央公民館	開講式、講演伊勢 原の魅力・景観	市都市政策課長 飯田講師	合同 講座
2	基本講座	9月12日（土）13時 中央公民館&シテイプラ	英会話1	梶田紀子講師	
3	補講	9月26日（土）10時 中央公民館	講演太田道灌	尾崎孝先生	合同 講座
4	基本講座	10月3日（土）13時 中央公民館	英会話2	梶田紀子講師	
5	現地講座	10月11日（日）9時 伊勢原駅北口	大山門前町1	石井久恵講師	
6	現地講座	10月25日（日）9時 伊勢原駅北口	大山門前町2	石井久恵講師	
7	現地講座	11月8日（日）9時 伊勢原駅北口	高部屋コース	梶田紀子講師	
8	現地講座	11月22日（日）9時 伊勢原駅北口	大山紅葉コース	石井久恵講師	
9	現地講座	12月13日（日）9時 伊勢原駅北口	比々多神社	梶田紀子講師	
10	補講	12月16日（水）15時 シテイプラザ	忘年会	観ボラ役員会と 実施別途討	合同 講座
11	現地講座	12月20日（日）9時 伊勢原駅北口	上粕屋コース	石井久恵講師	
12	補講	1月8日（金）9時 伊勢原駅	初薬師・日向薬師 見学	石井久恵講師	
13	補講	1月16日（土）13時 中央公民館1F展示室	第18回いきいきシ ニア祭り	ガイド講座市大 講座と合同	合同 講座
14	基本講座	1月30日（土）9時 中央 公民館&シテイプラザ	英語体験発表	外部ボランティ ア講師	
15	修了式	2月20日（土）13時 中央公民館	修了式、記念講演 伊勢原の歴史	川島敏郎講師	合同 講座

\*担当役員 責任者上野、副責任者矢野、渡部、大塚、鳥海政、佐藤茂。\*石井講師と日程調整している。

(080-2115-0561に連絡へ。)\*梶田講師とは基本講座は調整済み。高部屋、比々多コースは別途調整へ。

第4号様式（第6条関係）

協働事業収支予算書

協働事業名	第10期いせはら観光ガイド養成講座
団体名	いせはら観光ガイド養成実行委員会

収入の部

区分	見積額(円)	積算根拠(数量、単価等)
受講料	111,000円	3,000円×35人、単科生300円×20人
活動援助金	45,000円	観ボラより援助金
市の援助金	160,000円	市の助成金
雑収入	14,000円	雑収入代
収入合計額	330,000円	

支出の部

区分	見積額(円)	積算根拠(数量、単価等)
講師料	130,000円	講師料
会場費	10,000円	会場費
交通費	35,000円	交通費、車代など
通信費	30,000円	通信費、切手、葉書代など
宣伝費	60,000円	ニュース、宣伝チラシなど
消耗品費	35,000円	インク、紙、封筒代
事務所費	300,000円	看板代、本代、広告費など
支出合計額	330,000円	

## 「第10期いせはら観光ガイド養成講座」実施に関する協働事業協定書

伊勢原市（以下「市」といいます。）と第10期いせはら観光ガイド養成講座実行委員会（以下「実行委員会」といいます。）は、「第10期いせはら観光ガイド養成講座」（以下「事業」といいます。）の実施に関し、次のとおり協働事業の協定を締結します。

### 1 事業の目的

伊勢原市や市内各地域の観光振興に協力するため、観光ガイドを養成します。

ガイドを養成するにあたり、伊勢原に豊富に存在する自然・史跡・文化財・観光地を实地講座や座学をとおして学びます。

### 2 協定の目的

本協定は、事業の実施にあたり、市と実行委員会との間の関係や役割分担、相互協力の内容などを定めるものです。

### 3 協働に関する原則

市と実行委員会とは、協働の精神に基づいて、お互いに次の原則を遵守します。

- (1) お互いが対等かつ協力的な関係を保つよう心がけます。
- (2) お互いの立場を理解・尊重し、自由に意見を交換できる関係をつくります。
- (3) お互いの活動を理解し、その主体性・自主性を尊重します。
- (4) 個人情報の保護に考慮しながら、協働の過程や結果等の情報を公開し、市民の理解を得るように努めます。
- (5) 多様な市民の意見を集め、中立性・公平性を担保します。
- (6) 一定の時期に事業の効果を検証・評価し、改善を行うとともに、事業の継続の可否についても検討します。

### 4 役割と責務

#### (1) 市の役割と責務

##### ア 情報提供

市は、実行委員会に対し事業の実施に必要な情報の収集、提供及び公開をします。

##### イ 分担業務

- i 事業開催のための会場の確保に協力します。
- ii 市広報や市ホームページにより、事業の周知を行います。
- iii 講師料及びその他事業の実施に必要な費用の一部について負担します。
- iv 本事業開催にあたって、助言やアドバイスを行います。

##### ウ 経費の負担

市は、別紙に定める経費を予算の範囲内で負担します。

##### エ 報告書に関すること

市は、実行委員会が作成した報告書等の内容を真摯に検討し、市政に活かすよう努めます。

(2) 実行委員会の役割と責務

ア 情報提供

実行委員会は、市に対し事業の実施に必要な情報の収集、提供及び公開をします。

イ 分担業務

- i 事業の目的を達成するため、事業を総括します。
- ii 事業の企画・運営を行います。
- iii 事業の広報・宣伝を行います。
- iv 事業へ参加する受講生の募集等、連絡・調整を行います。
- v 事業実施にあたっては、新型コロナウイルス感染症対策を徹底します。
- vi その他、事業開催に関わる全てを行います。

ウ 経費の負担

実行委員会は、別紙に定める市負担金相当額を差し引いた経費を、受講料等で賄います。

エ 情報公開

実行委員会は、事業実施の経過・内容・成果などについて、より多くの市民の目に触れるように広く一般に情報公開や情報提供をします。

オ 個人情報の保護

実行委員会は、事業を実施する上で知り得た情報のうち、プライバシーに関するものなどについては、市の個人情報保護条例に基づいて個人情報の保護を行います。

5 相互の連絡調整

市と実行委員会は、相互の連絡調整を円滑に行うため、適宜、連絡調整会議等を開催して協議します。

6 協定の有効期限

本協定の有効期限は、令和3年3月31日までとします。

7 報告書の提出

実行委員会は、事業終了後60日以内に市に対し事業完了報告書を提出するものとする。

8 事業の評価等

市と実行委員会は、事業の実施後に事業の評価を行います。

9 その他

本協定に定めのない事項で、事業を実施する上で必要と認められるものについては、市と実行委員会が協議して定めるものとする。

令和2年8月21日

(市)

伊勢原市田中348番地

伊勢原市長 高山 松

(市民活動団体)

伊勢原市三ノ宮362-6

第10期いせはら観光ガイド養成講座実行委員会

実行委員長 三上 利



第4号様式 (第6条関係)

協働事業収支予算書

協働事業名	第10期いせはら観光ガイド養成講座
団体名	いせはら観光ガイド養成実行委員会

収入の部

区分	見積額 (円)	積算根拠 (数量、単価等)
受講料	111,000円	3,000円×35人、単科生300円×20人
活動援助金	45,000円	観ボラより援助金
市の援助金	160,000円	市の助成金
雑収入	14,000円	雑収入代
収入合計額	330,000円	

支出の部

区分	見積額 (円)	積算根拠 (数量、単価等)
講師料	130,000円	講師料
会場費	10,000円	会場費
交通費	35,000円	交通費、車代など
通信費	30,000円	通信費、切手、葉書代など
宣伝費	60,000円	ニュース、宣伝チラシなど
消耗品費	35,000円	インク、紙、封筒代
事務所費	300,00円	看板代、本代、広告費など
支出合計額	330,000円	